

## 令和4年度 社会福祉法人静岡県社会福祉協議会介護福祉士修学資金等修学生募集要項

静岡県社会福祉協議会では、静岡県内における介護福祉士の養成・確保を図るため、介護福祉士修学資金の貸付を行います。修学資金の貸付は無利子です。また、卒業後一定期間、県内施設・事業所で要綱に定める介護等の業務に従事した場合、修学資金の返還が免除となります。

### 【修学資金の概要】

対象者	卒業後、県内において「社会福祉法人静岡県社会福祉協議会介護福祉士修学資金等貸付要綱」に定める「介護等の業務」に従事する意思のある人で、次の①または②に該当する人 ① 静岡県内に所在する養成施設に在学する人 ② 静岡県内に居住（住民登録）している人で、県外に所在する養成施設に在学する人
申請条件	次の条件に全て該当する人 ① 在学する養成施設の長が推薦する人 ② 卒業（介護福祉士資格取得）後県内の介護施設等へ就業しようとする人
貸付額	月額 5万円 入学準備金（初回）20万円（入学年次のみ） 就職準備金（最終回）20万円（卒業年次のみ） （ただし、2年次以降に貸付を希望する場合は最終回のみとします。） ※国家試験受験対策費用（最終回）4万円（該当者のみ）
利子	無利子（ただし、修学資金返還が遅延した時には延滞利子がつきます。）
貸付期間	原則として正規の修学期間（貸付の決定は年度毎に行います。）
支払	貸付期間中は毎月払とします。ただし、初回分は貸付決定次第、令和4年4月分から決定した月の分までまとめて交付します。
返還免除	養成施設を卒業後、1年以内に静岡県内で <u>介護等の業務</u> に従事し、引き続いて一定期間従事した場合、返還を免除します。（※対象業務は裏面参照） ・ 従事期間5年以上・・・全額免除 （中高年離職者と過疎地域（過疎地域自立促進特別措置法（平成12年法律第15号）に規定する過疎地域）で引き続き業務に従事した人は3年以上） ・ 従事期間2年以上5年未満・・・期間に応じ、一部を免除
返還	卒業後、静岡県内で介護福祉士として就職しなかった場合や従事期間が5年未満の場合などは、修学資金を返還することとなります。 ① 返還期間は貸付を受けた期間に相当する期間。ただし、返還債務の猶予期間があればその期間を加えることができます。 ② 返還方法は、月賦又は半年賦の均等払（繰上償還可）
提出書類	① 修学資金貸付申請書 ※外国人留学生の法人連帯保証による申請の場合は、別紙「介護福祉士修学資金に係る法人による連帯保証の取扱い」を参照のこと。 ② 養成施設の長の推薦書（学校で用意します。） ③ 住民票の写し（令和4.4.1以降に発行のもの、世帯全員記載有、マイナンバー・本籍地記載無し、コピー不可）※外国人の場合は、国籍、在留資格等の記載があるもの ④ 所得を証明する書類（以下のいずれか） ・ 源泉徴収票 ・ 確定申告書（控）の写し（税務署の受付印のあるもの）又は「所得証明書」、「申告内容確認票」の写し  ※高等教育修学支援新制度の利用対象者は、減免額、入学金、授業料等の確認資料の提出が必要です。（修学資金貸付額は高等教育新制度の減免額との差額となります。）
提出先	学生サービスセンター ①③④の書類
締切	令和4年5月16日（月）必着

様式第 1 - 1 - 1 号(第 6 条関係)(用紙 日本産業規格 A 4 縦型)

修学資金貸付申請書

令和 年 月 日

社会福祉法人静岡県社会福祉協議会会長 様

貸付申請者 住所 〒

氏名

年 月 日生

連帯保証人 住所

氏名

介護福祉士修学資金等の貸付けを受けたいので、関係書類を添えて申請します。

在学している養成施設	名称		入学年月	年 月
	所在地		学 年 / 課程	年 年 ( 年課程)
貸付けを希望する理由				
貸付期間	令和4年 4月から 令和5年 3月まで			
家族の状況	続柄	氏 名	年 齢	職業(勤務先又は学校名)
			歳	
他の修学資金の受給・借受け状況	修 学 資 金 名			月 額
	高等教育の修学支援新制度(申請済・申請中)			
(該当者のみ記入) 国家試験受験対策費用の貸付け希望				有・無
(該当者のみ記入) 生活保護世帯等における生活費加算部分の貸付け希望				有・無

(注) ①連帯保証人は成年の者で独立した生計を営む者であること。

②「在学する養成施設の長の推薦書」及び「住民票」、「年収証明書類」を添付すること。

③高等教育修学支援制度の利用対象者は、「減免額、入学金、授業料の確認資料」の提出が必要です。

# 記入例

- ◎ 訂正は訂正印で行うこと（修正液は使用しない）
- ◎ この申請書で使った印は、今後の提出書類すべての印とすること

様式第1-1-1号(第5条関係)(用紙 日本産業規格A4縦型)

## 修学資金貸付申請書

記入した日

令和4年3月25日

社会福祉法人静岡県社会福祉協議会会長 様

住所 静岡市葵区駿府町1番70号  
〇〇アパート201室

氏名 介護 福士  
平成〇年〇月〇〇日生

### 本人自署のこと

住民票の「住所」(本籍ではない)を記入すること  
住民票で方書やマンションの名称等の記載が省略  
されている場合でも記入すること

連帯保証人 住所  
氏名

社会福祉法人静岡県社会福祉協議会介護福祉士修学資金の貸付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

受講している養成施設	名称	静岡介護福祉専門学校			入学年月	令和4年4月
	所在地	静岡市葵区追手町〇番〇号			学年 (課程)	1年 (2年課程)
貸付を希望する理由	(養成施設に在学するために本修学資金が必要な理由を詳細に記入)					
貸付期間	令和4年4月から令和5年3月まで					
同居家族を記入のこと 状況	続柄	氏名	年齢	職業(勤務先又は学校名)	年収(税込)	
	父	介護 福郎	47歳	〇〇〇〇株式会社	1,820,000円	
	母	介護 福子	47歳	有限会社〇〇	1,040,000円	
	妹	介護 福美	16歳	県立〇〇高校		
他の修学資金の受給・借受け状況	修学資金名				月額	
	高等教育修学支援新制度(申請済・申請中)				円	
〇〇奨学金(申請中)				30,000円		
(該当者のみ記入) 国家試験受験対策費用の貸付け希望					有・無	
(該当者のみ記入) 生活保護世帯における生活費加算部分の貸付け希望					有・無	

(注)「住民票」、「年収証明書類」を添付すること。